

山本大臣閣議後会見

平成25年3月22日

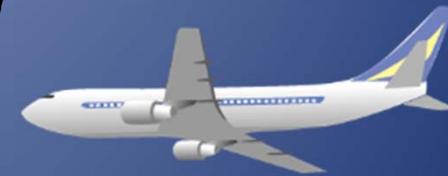
宇宙開発利用大賞（仮称） の創設

1. 目的

宇宙基本計画における
「利用の拡大」を促す



宇宙開発利用の推進に多大な
貢献をした優れた成功事例の
功績をたたえる



- 我が国の宇宙開発利用の更なる進展
- 宇宙開発利用に対する国民の認識と理解の醸成

に寄与

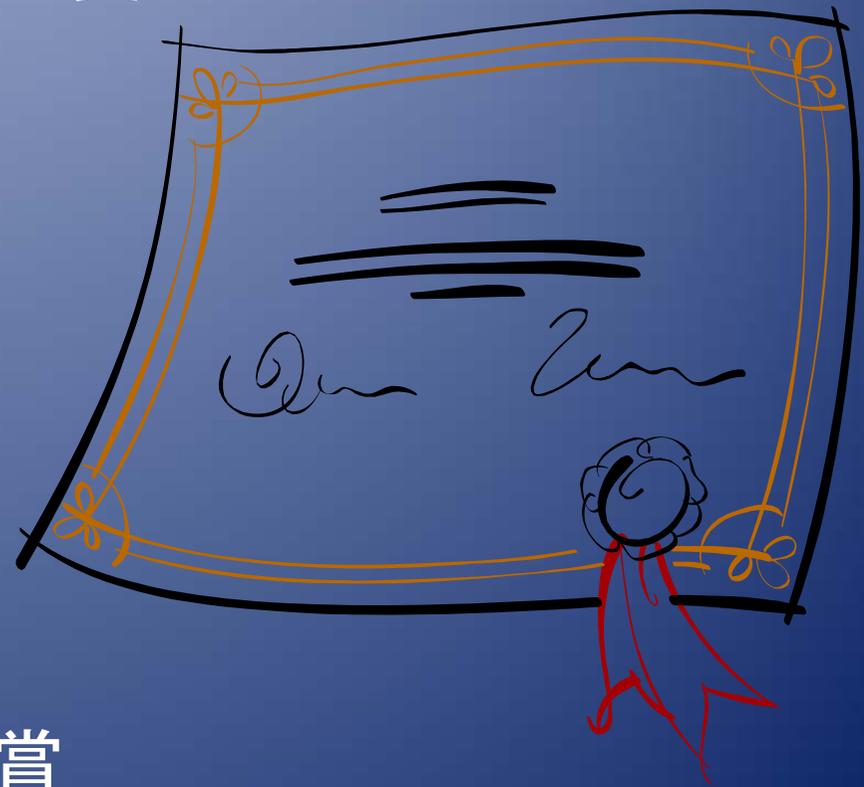
2. 表彰の対象

- ① 商品・サービスを提供し、宇宙の利用拡大に成果を上げた個人又は団体
- ② 今後の宇宙利用の拡大に成果が期待できる独創的な宇宙利用方法の考案等を行った個人又は団体
- ③ 中小企業、大学等で、優れた技術を保有し、我が国宇宙産業の発展に貢献している個人又は団体
- ④ 優れた研究開発を行い、宇宙の開発利用に貢献している個人又は団体
- ⑤ 教育、広報や地域のまちづくり等において、宇宙の開発利用に貢献している個人又は団体

3. 表彰の種類

以下の大臣賞等を設置。

- ・内閣総理大臣賞
- ・内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞
- ・総務大臣賞
- ・文部科学大臣賞
- ・経済産業大臣賞
- ・国土交通大臣賞
- ・環境大臣賞
- ・防衛大臣賞
- ・宇宙航空研究開発機構理事長賞



4. 事例の募集・選考



(1) 募集方法

内閣府宇宙戦略室からの公募(自薦他薦不問)

(2) 選考委員会

有識者3名程度 + 大臣賞設置府省の課長級及び
JAXAの部長級8名程度

5. スケジュール

3月 大賞の実施につき公表

5月 内閣府宇宙戦略室から公募の発出(予算成立後実施予定)

8月 選考委員会による選考

9月 受賞者の決定

10月10日(想定) 表彰式

(参考)10月4日～10日 世界宇宙週間

2年目以降:25年度の実績を踏まえ、
毎年又は隔年で実施予定

